

企画県土警察常任委員会資料

(平成25年3月4日)

- 1 平成25年度当初予算における国交付金について 【県土総務課】……1ページ
- 2 議案説明資料におけるトータルコスト表記について 【県土総務課】……2ページ
- 3 山陰道「鳥取西道路」の用地取得状況について 【道路企画課】……3ページ

県土整備部

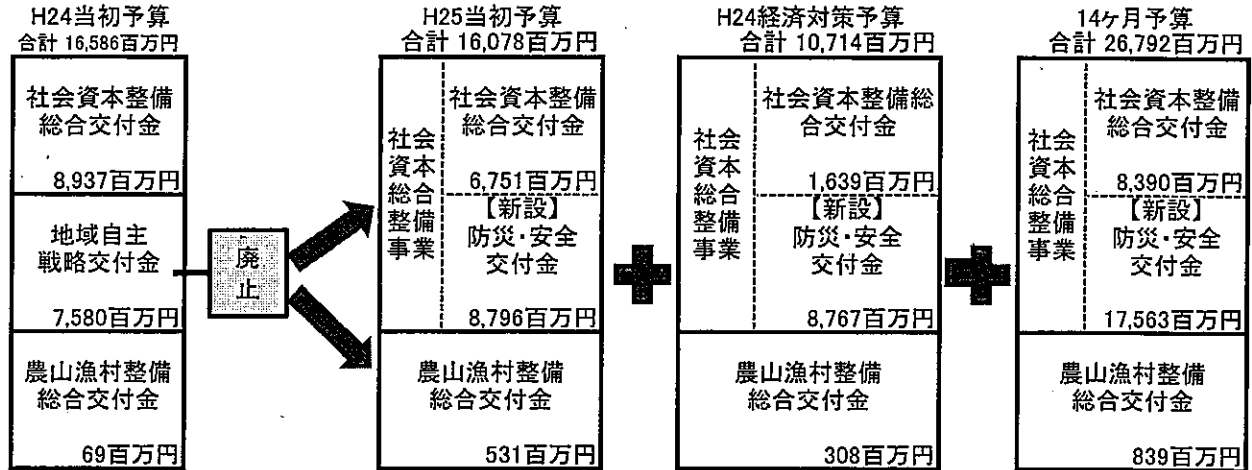
平成25年度当初予算における国交付金について

平成25年3月4日

県土総務課

【概要説明】

平成23年度に創設された地域自主戦略交付金は廃止され、地域自主戦略交付金の対象となっていた事業は社会資本整備総合交付金、農山漁村整備総合交付金、新設された防災・安全交付金のいずれかに移行した。



※予算額は県土整備部所管分のみ

【参考】

○地域自主戦略交付金 ※廃止

「ひも付き補助金」を段階的に廃止し、地域の自由裁量を拡大するため平成23年度に創設された。

○防災・安全交付金 ※新設

大規模地震や頻発する風水害・土砂災害に対する事前防災・減災対策、老朽化した社会資本等の総点検の実施、長寿命化等戦略的維持管理・改修の実施、通学路対策等地方公共団体が実施する国民の命と暮らしを守るインフラ再構築、生活空間の安全確保等に資する事業に重点的に配分。

○社会資本整備総合交付金

ICアクセス道路等基幹的交通インフラの整備、交通結節点機能の強化等の事業に重点的に配分。

○農山漁村整備総合交付金

農山漁村地域において、地震・津波対策はもとより、集中豪雨等の頻発化・激甚化に対応した防災・減災対策を総合的に推進するとともに、農山漁村地域の活性化を図るため、農林水産業の競争力強化につながる基盤整備を進める。

議案説明資料におけるトータルコスト表記について

平成 25 年 3 月 4 日

県 土 総 務 課

1 概要

トータルコストは、費用対効果を判断するための参考として、事業ごとに事業費と人件費を合わせたコストを表すもの。

2 基本的なトータルコストの計算

トータルコスト = 事業費 + トータルコスト人件費

3 事業予算額に人件費が含まれる場合のトータルコストの計算

事業予算額に人件費が含まれる場合、トータルコストへの人件費の重複計上を避けるために、事業予算額内人件費を除いてトータルコストを算定することとされている。

なお、事業予算額内の人件費の代表例としては

- ・補助事務費・・・一般公共事業の執行にかかる事務的経費及び職員人件費で構成されている。
- ・人件費継足・・・補助事務費内の人件費だけでは不足する人件費を計上している。

トータルコスト = 事業費 + トータルコスト人件費 - 事業予算額内人件費

(A) 基本的なトータルコスト

事業費(人件費含まず)	トータルコスト人件費
-------------	------------

(B) 人件費が含まれている場合の事業予算額

事業予算額	
事業費	人件費

(C) (B)のトータルコスト

事業費	トータルコスト人件費
-----	------------

山陰道「鳥取西道路」の用地取得状況について

平成25年3月4日
道路企画課

鳥取西道路の用地取得状況は下記のとおりです。

【用地取得率：平成24年12月31日時点】

事業区間	区間	事業化年度	用地取得率
I期(7.0km)	鳥取 IC～吉岡温泉 IC	平成17年度	87%
II期(5.9km)	吉岡温泉 IC～瑞穂ハーフ IC	平成19年度	88%
III期(6.4km)	瑞穂ハーフ IC～青谷 IC	平成20年度	95%

